

上越教育大学概要

昭和60年度





目 次

1	創設の趣旨・目的	2
2	沿 革	3
3	組織図	5
4	役職員等	6
5	部組織及び所属講座等	7
6	職員数	7
7	附属図書館	8
8	学校教育研究センター	8
9	保健管理センター	10
10	附属実技教育研究指導センター	10
11	附属学校	10
12	学生の定員及び現員	12
13	昭和60年度入学志願者数及び入学者数	13
14	昭和60年度都道府県別入学状況	14
15	昭和59年度卒業生・修了生の就職状況	15
16	福利厚生施設	16
17	土地・建物	19
18	建物配置図等	20
19	位置図	23
20	所在地	24



本学の前景

1 創設の趣旨・目的

上越教育大学は、新しい理念と構想の下に、学校教育に関する理論的・実践的な教育研究を推進するための国立の大学である。

今日、教員に対しては、教育者としての使命感と人間愛に支えられた広い一般的教養、教育の理念・方法及び人間の成長や発達についての深い理解、教科に関する専門的学力、優れた教育技術など、専門職としての高度の資質能力が要求されている。

本学は、このような要請に基づき、初等教育教員を養成する学部と、主として、初等中等教育教員に研究・研鑽の機会を提供することを趣旨とする大学院をもつ大学として設置された。

学部は、学校教育学部とし、初等教育教員養成課程を置き、児童等の成長と発達に関する総合的な理解の上に、全教科・領域にわたる優れた指導能力を備えた初等教育教員を養成する。

また、学部の教育は、人間の生涯を通ずる教育の基礎とされる初等教育と、これにたずさわる教員の養成の重要性にかんがみ、学生の人間形成を重視するとともに、教育課程の改善、教育実習の拡大を図るなど、教育の内容と方法に新しい工夫を加えている。

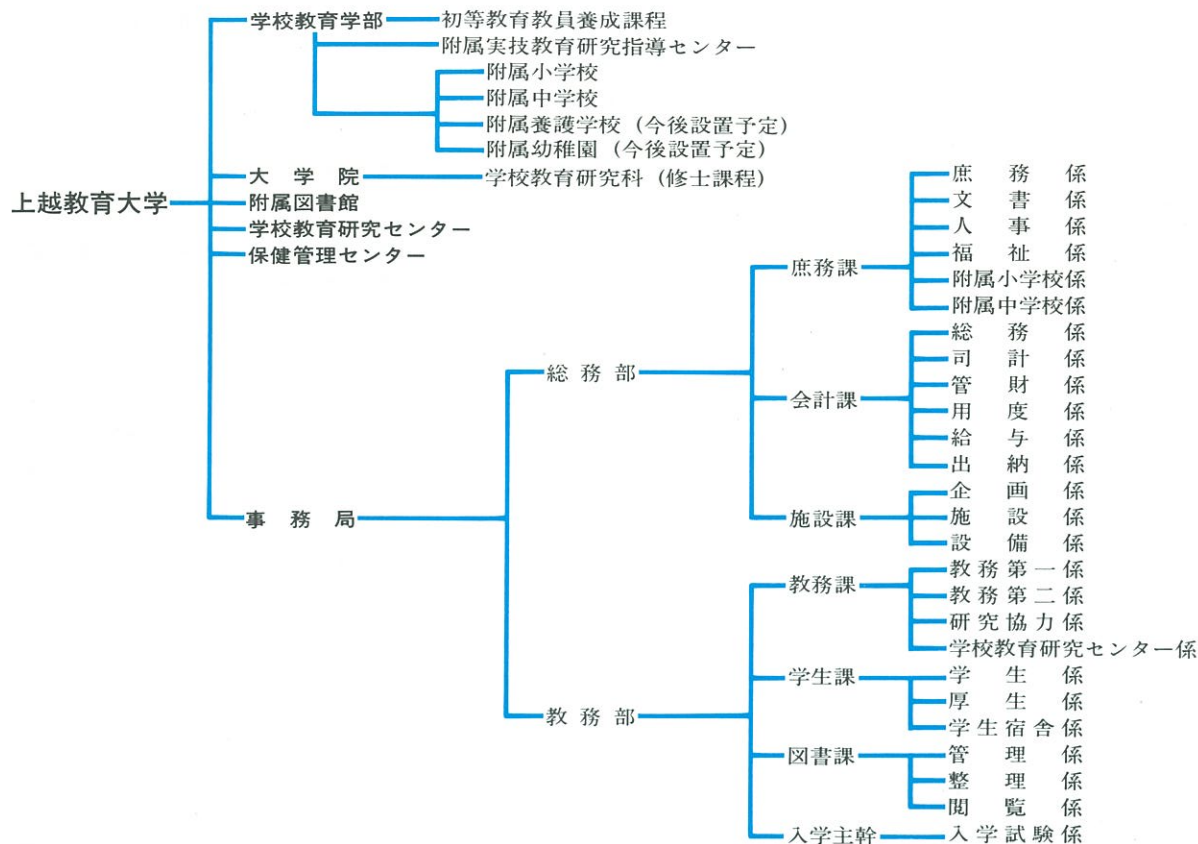
大学院は、学校教育研究科（修士課程）とし、主として初等中等教育の実践に係わる諸科学の研究を行うとともに、初等中等教育教員に高度の学習と研究の機会を与え、その理論的・実践的な能力の向上を図ることをねらいとしている。

2 沿 革

- 昭和51年 8月1日 文部省内に「教員大学院大学創設準備室」設置（室長 須田 八郎）
- 昭和53年 6月17日 第84国会で「国立学校設置法及び国立養護教諭養成所設置法の一部を改正する法律」が成立し、本学の新設が決定
- 10月1日 上越教育大学が開学し、学長に辰野千壽就任、事務局を新潟大学教育学部高田分校内に設置
- 昭和56年 1月25日 昭和56年度学部推薦入学者選抜試験実施
- 3月4～6日 昭和56年度学部入学者選抜試験実施
- 3月16日 昭和56年度学部入学者選抜試験合格者発表
- 3月25日 学生宿舎一部竣工（55年7月12日着工）
人文棟竣工（55年2月17日着工）
- 4月1日 「国立学校の附属の学校に関する政令の一部を改正する政令」及び「国立学校設置法施行規則の一部を改正する省令」に伴い、附属実技教育研究指導センター、附属小学校、附属中学校の設置（附属学校は新潟大学教育学部附属高田小・中学校を移管）
- 4月16日 第1回学部入学式举行
- 4月20日 旧新潟大学教育学部高田分校の校舎等の一部を使用し、授業開始
- 5月25日 講義棟竣工（55年9月14日着工）
実験棟、大学会館、設備機械棟竣工（55年9月1日着工）
- 6月8日 山屋敷地区の第一期工事の校舎等の完成に伴い、事務局、研究室、学生宿舎等の移転
- 8月10日 音楽棟竣工（55年10月1日着工）
- 12月2日 学生宿舎一部竣工（56年3月18日着工）
- 昭和57年 1月20日 美術棟、体育棟、体育館、小体育館竣工（56年4月1日着工）
- 3月31日 職員研修センター竣工（56年10月19日着工）
- 8月28～29日 昭和58年度大学院入学者選抜試験実施
- 9月11日 昭和58年度大学院入学者選抜試験合格者発表
- 12月11～12日 昭和58年度大学院第2次入学者選抜試験実施
- 12月15日 学生宿舎一部竣工（57年3月31日着工）
- 12月25日 昭和58年度大学院第2次入学者選抜試験合格者発表

- 昭和58年 1月25日 附属図書館竣工（57年 3月29日着工）
- 3月28日 自然棟竣工（57年 2月26日着工）
- 3月31日 本部事務局竣工（57年 9月 2日着工）
- 4月 1日 大学院学校教育研究科設置（学校教育専攻及び教科・領域教育専攻、入学定員 140 名）
学校教育研究センター設置
- 4月12日 附属図書館開館
- 4月14日 第 1 回大学院入学式举行
- 5月30日 陸上競技場竣工（57年 8月14日着工）
- 10月 1日 創立 5 周年記念式典举行
- 昭和59年 2月10日 学生宿舎竣工（58年 3月28日着工）
- 3月30日 プール竣工（58年10月24日着工）
- 4月 1日 大学院学校教育研究科に幼児教育専攻及び障害児教育専攻を増設し、入学定員を 300 人に改定
- 6月15日 学校教育研究センター竣工（58年 9月19日着工）
- 8月31日 課外活動共用施設竣工（59年 3月 5 日着工）
- 昭和60年 3月15日 第 1 回学部卒業式及び第 1 回大学院学位記授与式举行
- 3月26日 附属小学校校舎（増築）竣工（昭和59年 9月 1 日着工）
- 4月 1日 学長に辰野千壽が再任

3 組織図



4 役職員等

学	長	辰	野	千	壽	附 属 小 学 校 副 校 長	本	山	松	郎	教		授	供	田	武	嘉	津
副	学	長	吉	本	市	附 属 中 学 校 校 長	大	橋	皓	也	教		授	山	西	謙	二	
副	学	長				附 属 中 学 校 副 校 長	岩	野	幸	平	教		授	川	合	皓	清	也
部 局 長 等						評 議 員					教		授	大	橋			
附 属 図 書 館 長	小	木	新	造		学	長	辰	野	千	壽	事 務 局	長	手	塚	朝	一	
学 校 教 育 研 究 セ ン タ ー 長	洪	谷	憲	一		副 学	長	吉	本		市	事 務 局	長	米	山	胤	次	
保健管理センター所長	小	林	和	夫		副 学	長					総 務 部	長	忠		軍	治	
第一部学部主事	森	島	博	慧		附 属 図 書 館 長	小	木	新	造		教 務 部	長	新	屋	秀	幸	
第二部学部主事	中	本	博	通		学 校 教 育 研 究 セ ン タ ー 長	洪	谷	憲	一		計 課	長	鈴	木	二	雄	
第三部学部主事	古	藤		怜		教 授	田	中	博	正		施 設	長	高	橋	成	忠	
第四部学部主事	供	田	武	嘉	津	教	森	島	茂	慧		教 務 課	長	奥	井	保	正	
第五部学部主事	山	西	謙	二		教	大	内	博	男		学 生 課	長	飼	牛	俊	一郎	
附 属 実 技 教 育 研 究 指 導 セ ン タ ー 長	川	合		清		教	中	本		通		書 課	長	谷	川	源	三	郎
附 属 小 学 校 長	舟	木	哲	朗		教	古	藤		怜		入 学 主	幹	安	藤	幸	雄	

参 与

阿 部 猛	(日本教育大学協会会長)	原 島 信義	(前全日本中学校長会会長)
植 木 公	(上越市長)	久 間 健 二	(前新潟県教育委員会教育長)
岡 宮 二 郎	(信州大学教育学部教授)	横 山 安 宏	(全国連合小学校長会会長)
小 尾 厩 雄	(文教大学長)		

5 部組織及び所属講座等

部 名	所 属 講 座 名 等
第一部 (学校教育・幼児障害児教育研究部)	教育基礎講座 教育経営講座 教育方法講座 生徒指導講座 幼児教育講座 障害児教育講座 学校教育研究センター
第二部 (言語・社会系教育研究部)	言語系教育講座 社会系教育講座 附属実技教育研究指導センターの外国語教育の分野
第三部 (自然系教育研究部)	自然系教育講座
第四部 (芸術系教育研究部)	芸術系教育講座 附属実技教育研究指導センターの音楽教育及び美術教育の分野
第五部 (生活・健康系教育研究部)	生活・健康系教育講座 保健管理センター及び附属実技教育研究指導センターの体育教育の分野

6 職員数

(昭和60年5月1日現在)

区 分	学 長	副学長	教 授	助教授	講 師	助 手	小 計	教 頭	教 諭	養護教諭	計	事務局員	合 計
定 員	1	2	89	68		22	182	2	30	2	216	132	348
学 長	1						1				1		1
副 学 長		1					1				1		1
学 校 教 育 学 部			66	62	10	19	157				157		157
学校教育研究センター				2	1		3				3		3
保健管理センター			1				1				1		1
附属実技教育研究指導センター			3				3				3		3
附 属 小 学 校								1	15	1	17		17
附 属 中 学 校								1	15	1	17		17
事 務 局												126	126
現 員 計	1	1	70	64	11	19	166	2	30	2	200	126	326

7 附属図書館

蔵書数

(昭和60年3月31日現在)

区 分	蔵 書 数	内 訳	
		和	洋
図 書	48,837 冊	38,932	9,905
雑 誌	890 冊	576	314

8 学校教育研究センター

学校教育の実践に係る科学的研究並びに実地教育（教育実習を含む）などに関する研究開発を総合的、統一的に推進することを目的とする学内共同の教育研究施設として、学校教育研究センターを設置している。

この研究センターは、「教育資料・交流」「教育工学」「実地教育」の分野を置いている。

機能 (1) 教師教育を推進するために、附属学校及び協力校との緊密な連携のもとに、教育実践にかかわる実証的科学的研究を進める。

(2) 優れた資質能力を備えた教員を養成する基盤として、教育の実地研究を推進し、教育実習及びその事前・事後の訓練について分析、検討や研究開発を進め、それらの抜本的改善を図る。

(3) 教育現場における教育実践にかかわる諸問題の解決や新しい教師教育推進のため、情報や資料を広く収集・整理するとともに、共同研究のできる教育理論と実践の総合的教育研究施設とする。

- 内容** 「教育資料・交流」分野
- 1) 研究論文・資料の収集・整理・検索
 - 2) 授業ビデオ・ライブラリーの設立と充実
 - 3) 研究交流と施設の公開
- 「教育工学」分野
- 1) 教育工学的手法による授業の改善に関する研究・開発
 - 2) 教育情報処理に関する研究・開発
 - 3) 教授メディアに関する研究・開発
 - 4) プロジェクト・チームによる研究の推進
- 「実地教育」分野
- 1) 授業に関する基礎的な実地研究
 - 2) 教育実習の改善に関する研究
 - 3) プロジェクト・チームによる研究の推進



附属図書館



学校教育研究センター

9 保健管理センター

学生及び職員の心身の健康の保持・増進を図るため、保健管理センターを設置している。

このセンターでは、定期健康診断を実施するほか、専門の職員による健康相談及び学生相談によって学生及び職員の心身の健康状態を客観的に把握し、指導と助言を行っている。

10 附属実技教育研究指導センター

学部における教育や研究と密接な関連を保ち主として学生の自学自習により、教育に関する实际的、技術的能力、実技指導能力などの涵養を図るため、学部附属した実技教育研究指導センターを設置している。

この指導センターは「音楽教育」「美術教育」「体育教育」「外国語教育」の分野を置いている。

機能 実技教科に関する指導力不足の原因を改善し実技教科に関する指導法を研究開発し指導力を向上させるため、研究・指導等を行う。

「音楽教育」分野 音楽に関する理解の深化、各種楽器（特にピアノ）演奏や歌唱能力の伸長及び実力の認定。

「美術教育」分野 美術・工芸に関する理解の深化、各種の美術・工芸技法の習熟を図るとともに、A V（視聴覚）資料以外の各種の教材作成の技能の習熟。

「体育教育」分野 体力の増強と各種の運動技法の習熟及び実力認定。

「外国語教育」分野 外国語の読解、作文、聴解、対話に関する能力の伸長及び実力認定。

11 附属学校

学校教育に関する実証的な研究と学生の教育実習を行うため、附属小学校及び附属中学校（昭和56年4月新潟大学教育学部附属高田小・中学校を移管）を設置している。

また、将来は、附属幼稚園及び附属養護学校を設置する予定である。なお、特に、学部学生については、教育実習を重視するため、上越地区の義務教育諸学校等にも、本学の実習協力校として協力を依頼し、学生の教育実習を行っている。



大学の建物及び上越市（直江津地区）

12 学生の定員及び現員

学校教育学部

課 程	入学定員	総 定 員	現 員											合計
			1 年次		2 年次		3 年次		4 年次		計			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
初等教育教員養成課程	200	800	65	137	53	149	55	145	76	127	249	558	807	

大学院学校教育研究科（修士課程）

専 攻 ・ コ ー ス		入学定員	総 定 員	現 員							
				1 年次		2 年次		計		合計	
				男	女	男	女	男	女		
学 校 教 育 専 攻	教育基礎コース	約15	30	13	2	10	2	23	4	27	
	教育経営コース	約15	30	11	0	10	0	21	0	21	
	教育方法コース	約10	20	11	2	11	2	22	4	26	
	生徒指導コース	約10	20	12	0	10	0	22	0	22	
	計	50	100	47	4	41	4	88	8	96	
幼 児 教 育 専 攻		15	30	1	5	3	2	4	7	11	
障 害 児 教 育 専 攻		25	50	20	5	12	0	32	5	37	
教科・領域 教育専攻	言語系コース	約40	80	20	4	12	0	32	4	36	
	社会系コース	約30	60	25	2	19	1	44	3	47	
	自然系コース	約50	100	33	5	29	1	62	6	68	
	芸術系コース	約50	100	11	9	13	3	24	12	36	
	生活・健康系コース	約40	80	25	8	21	2	46	10	56	
	計	210	420	114	28	94	7	208	35	243	
合 計		300	600	182	42	150	13	332	55	387	

研究生

区 分	現 員		計
	男	女	
学 校 教 育 学 部	7(1)	7	14(1)
大学院学校教育研究科	1	0	1

聴講生

区 分	現 員		計
	男	女	
学 校 教 育 学 部	1	0	1
大学院学校教育研究科	0	2	2

()内は外国人
留学生で内数

13 昭和60年度入学志願者数及び入学者数

学校教育学部

課 程	入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数		
		男	女	計	男	女	計
初等教育教員養成課程	200	377	411	788	65	137	202

大学院学校教育研究科（修士課程）

専 攻 ・ コ ー ス		入学定員	志 願 者 数			入 学 者 数		
			現 職	その他	計	現 職	その他	計
学校 教育 専攻	教育基礎コース	約15	(2) 10	(3) 8	(5) 18	(1) 11	(1) 4	(2) 15
	教育経営コース	約15	9	(3) 8	(3) 17	8	3	11
	教育方法コース	約10	(1) 11	(2) 7	(3) 18	9	(2) 4	(2) 13
	生徒指導コース	約10	15	(2) 5	(2) 20	11	1	12
	計	50	(3) 45	(10) 28	(13) 73	(1) 39	(3) 12	(4) 51
幼児教育専攻		15	0	(6) 6	(6) 6	0	(5) 6	(5) 6
障害児教育専攻		25	16	(5) 9	(5) 25	15	(5) 10	(5) 25
教科・ 領域 教育 専攻	言語系コース	約40	17	(5) 20	(5) 37	11	(4) 13	(4) 24
	社会系コース	約30	(1) 13	(1) 22	(2) 35	(1) 12	(1) 15	(2) 27
	自然系コース	約50	26	(8) 33	(8) 59	21	(5) 17	(5) 38
	芸術系コース	約50	(1) 4	(13) 23	(14) 27	(1) 3	(8) 17	(9) 20
	生活・健康系コース	約40	(7) 26	(2) 14	(9) 40	(6) 23	(2) 10	(8) 33
	計	210	(9) 86	(29) 112	(38) 198	(8) 70	(20) 72	(28) 142
合 計		300	(12) 147	(50) 155	(62) 302	(9) 124	(33) 100	(42) 224

()内は、女子で内数

14 昭和60年度都道府県別入学状況

学校教育学部及び大学院学校教育研究科（修士課程）

	学 部			大 学 院				学 部			大 学 院		
	男	女	計	男	女	計		男	女	計	男	女	計
北海道	1	2	3	5(2)		5(2)	京 都				1	1	2
青 森	1	2	3	3(2)		3(2)	大 阪				2(2)		2(2)
岩 手				8(3)		8(3)	兵 庫	3		3		1	1
宮 城				2(2)		2(2)	奈 良						
秋 田		6	6	4(2)	1	5(2)	和 歌 山						
山 形		4	4	5(4)		5(4)	鳥 取	1	1	2			
福 島	2	1	3	3(2)	1	4(2)	鳥 根	2		2			
茨 城	2	1	3	2(2)		2(2)	岡 山	6	5	11			
栃 木		5	5	1(1)	1	2(1)	広 島	1	1	2			
群 馬	1	5	6	2(2)	2(1)	4(3)	山 口	1		1	1(1)		1(1)
埼 玉				32(30)	2	34(30)	徳 島	2	4	6			
千 葉	1	1	2	2(2)	1	3(2)	香 川						
東 京	2	1	3	10(4)	3(2)	13(6)	愛 媛	2	3	5	1		1
神奈川	1		1	7(4)	1(1)	8(5)	高 知						
新 潟	11	39	50	57(25)	23(4)	80(29)	福 岡						
富 山	1	13	14	6(4)	1	7(4)	佐 賀						
石 川	2	15	17	1(1)		1(1)	長 崎				2		2
福 井	1	1	2	5(4)		5(4)	熊 本						
山 梨				1		1	大 分		1	1			
長 野	11	18	29	12(9)	4(1)	16(10)	宮 崎	2	3	5			
岐 阜	2		2	4(4)		4(4)	鹿 児 島						
静 岡	1	4	5				沖 縄	1		1	2(2)		2(2)
愛 知	4	1	5				外 国						
三 重				1(1)		1(1)	合 計	65	137	202	182(115)	42(9)	224(124)
滋 賀													

()内は、現職教員で内数

15 昭和59年度卒業生・修了生の就職状況

学校教育学部

(昭和60年5月1日現在)

課 程	卒業生	教 員 就 職 者						教 員 以外の 就職者	進学者	その他	合 計
		小学校	中学校	幼稚園	養 護 学 校	その他	計				
初等教育教員養成課程	201	(29) 84	(3) 12	(1) 6	(2) 6	0	(35) 108	10	49	34	201

大学院学校教育研究科(修士課程)

(昭和60年5月1日現在)

専 攻	修了生	教 員 就 職 者							教 員 以外の 就職者	その他	合 計
		小学校	中学校	高 等 学 校	幼稚園	養 護 学 校	その他	計			
学 校 教 育 専 攻	47	23	17	5	0	1	0	46	0	1	47
幼 児 教 育 専 攻											
障 害 児 教 育 専 攻											
教科・領域教育専攻	33	(1) 11	17	(1) 2	0	1	0	(2) 31	0	2	33
計	80	(1) 34	34	(1) 7	0	2	0	(2) 77	0	3	80

() 内は、育児休業・病休・産休教員及びその他1年以内の期限つき教員として採用された者で、内数

16 福利厚生施設

大学会館

室名	階別	用途等
第1食堂	1	食事(312席)
売店	1	書籍・日用品の購買等
第2食堂	2	食事(28席)
喫茶室	2	喫茶
理髪・美容室	2	理髪・美容
集会室(3室)	2	会議・研究会等
集会室(和室・2室)	2	会議、邦楽、茶道、華道等の練習(12畳・6畳)

学生宿舎

区分	構造・階数	延面積	収容人員
単身用学生宿舎	RC 5	13,611m ²	720人
区分	構造・階数	延面積	戸数
世帯用学生宿舎	RC 5	4,007m ²	80戸



大学会館の喫茶室

大学会館の第1食堂



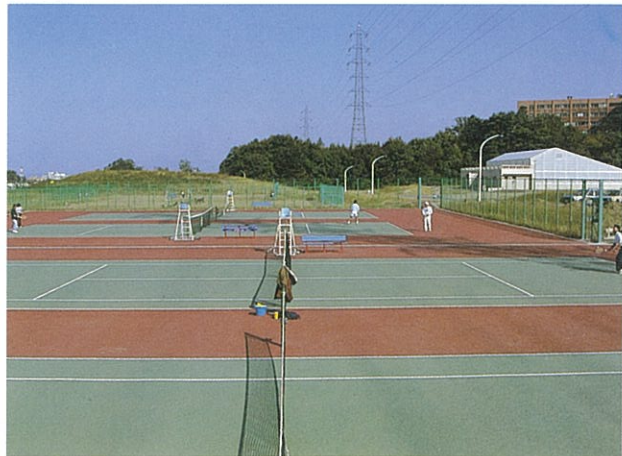
雨池から望む学生宿舎



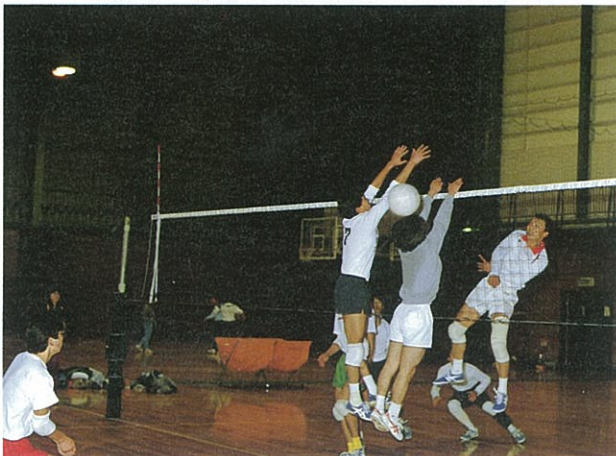
附属図書館における学習風景



彫塑製作(等身像石膏取り)



テニスコート

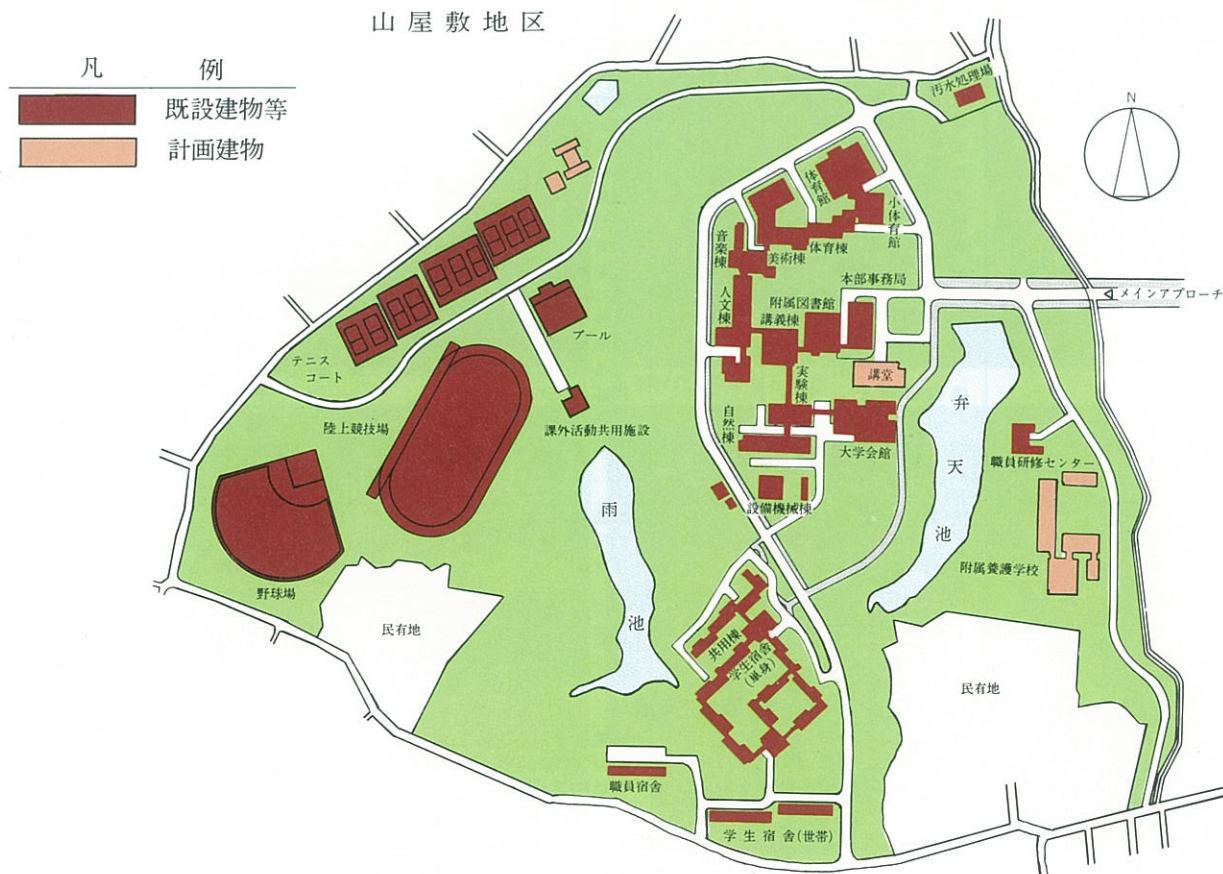


体育館における課外活動風景

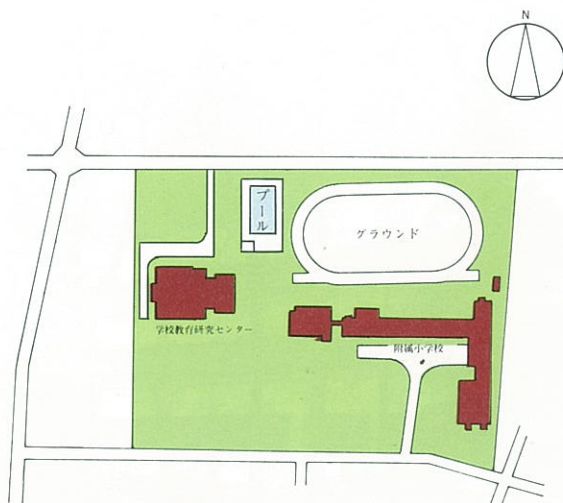
17 土地・建物

区 分	土 地	建 物	備 考
山屋敷地区	356,199	人 文 棟 9,153㎡	鉄骨鉄筋コンクリート造 8階建 建面積 1,516㎡
		自 然 棟 6,393	鉄骨鉄筋コンクリート造 8階建 建面積 912
		講 義 棟 2,193	鉄筋コンクリート造 3階建 建面積 828
		実 験 棟 1,152	鉄筋コンクリート造 2階建 建面積 573
		音 楽 棟 2,829	鉄筋コンクリート造 5階建 建面積 741
		美 術 棟 3,858	鉄筋コンクリート造 4階(一部2階)建 建面積 1,526
		体 育 棟 1,723	鉄筋コンクリート造 4階建 建面積 594
		体 育 館 1,404	鉄骨造 平屋建
		小 体 育 館 1,214	鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建 建面積 636
		附 属 図 書 館 3,196	鉄筋コンクリート造 3階地下1階建 建面積 945
		大 部 事 務 局 2,123	鉄筋コンクリート造 3階建 建面積 700
		本 学 会 館 2,217	鉄筋コンクリート造 2階建 建面積 1,641
		大 学 生 宿 舎 17,857	世帯40戸用2棟 単身60人用3棟 80人用1棟 100人用1棟 120人用3棟
		職 員 研 修 セ ン タ ー 402	鉄筋コンクリート造 平屋建
		設 備 機 械 棟 688	鉄筋コンクリート造 2階建 建面積 438
		職 員 宿 舎 1,814	B型15戸 C型15戸 計1棟30戸
		そ の 他 1,425	
			計 59,641
西 城 地 区	37,406	学校教育研究センター 1,864	鉄筋コンクリート造 2階建 建面積 893
		小 学 校 校 舎 3,506	鉄筋コンクリート造 2階建 建面積 1,794
		小 学 校 体 育 館 600	鉄骨造 平屋建
		そ の 他 225	
	計 6,195		
本 城 地 区	50,124	中 学 校 校 舎 2,942	鉄筋コンクリート造 3階(一部平屋)建 建面積 1,302
		中 学 校 体 育 館 693	鉄骨造 平屋建
		そ の 他 162	
	計 3,797		
そ の 他	7,340	西城研修所 98	組積造 2階建 建面積 73
		西城宿舍 1,956	B型15戸 C型18戸 計9棟33戸
		北 城 宿 舎 1,341	E型12戸1棟
		そ の 他 19	
	計 3,414		
合 計	451,069	73,047	

18 建物配置図等



西城地区



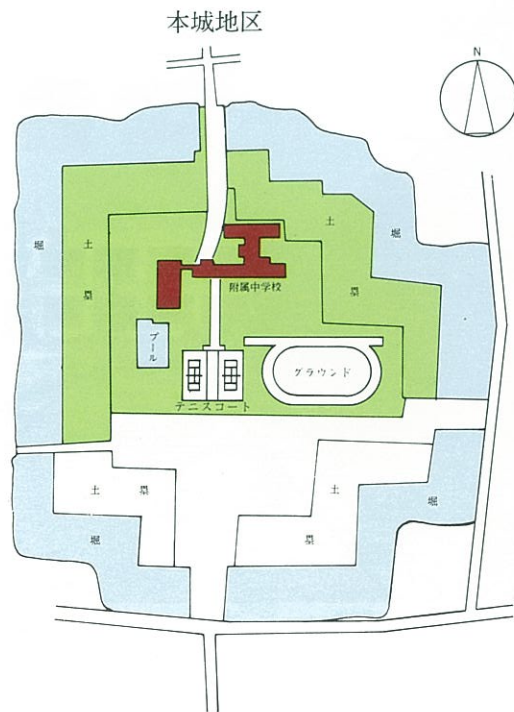
附属小学校

学校教育研究センター

附属小学校児童の定員及び現員

(昭和60年5月1日現在)

定員	学 年	1 年		2 年		3 年		4 年		5 年		6 年		計	
80	学級数	2		2		2		2		2		2		12	
	男	41	80	44	82	42	83	37	77	45	81	49	84	258	487
	女	39		38		41		40		36		35		229	



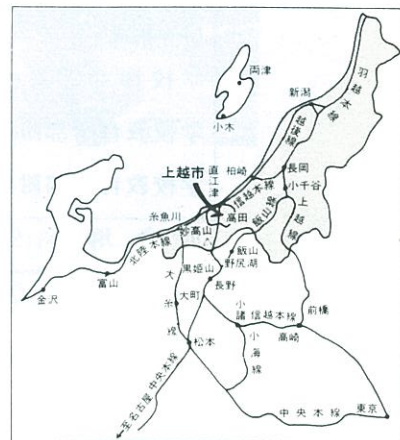
附属中学校



附属中学校生徒の定員及び現員 (昭和60年5月1日現在)

定員	学 年	1 年	2 年	3 年	計
	学級数	3	3	3	9
135	男	76	72	73	221
	女	59	65	60	184
		135	137	133	405

19 位置図



20 所在地

名	称	所 在 地	電 話 番 号
上越教育大学	事 務 局	〒943 上越市山屋敷町 1 番地	(0255) 22-2411(代)
	学 校 教 育 学 部	同 上	同 上
	大学院学校教育研究科	同 上	同 上
	附 属 図 書 館	同 上	同 上
	保 健 管 理 セ ン タ ー	同 上	同 上
	大 学 会 館	同 上	同 上
	学校教育学部附属実技教育 研究指導センター	同 上	同 上
	学校教育研究センター	〒943 上越市西城町1丁目7番2号	(0255) 25-9147
	学校教育学部附属小学校	〒943 上越市西城町1丁目7番1号	(0255) 23-3610
	学校教育学部附属中学校	〒943 上越市本城町 6 番 2 号	(0255) 23-5313
	単 身 用 学 生 宿 舎	〒943 上越市山屋敷町 1 番地	
	世 帯 用 学 生 宿 舎	同 上	



昭和60年 5 月発行

編集発行 **上越教育大学総務部庶務課**

上越市山屋敷町 1 番地

電話 0255-22-2411



上越教育大学校章

JOETSU UNIVERSITY OF EDUCATION